

立命館経済學

第九卷 第四号

昭和三十五年十月

内 容

論 説

- 経済地理的に見た政治圏と経済圏……………淡 川 康 一 1
- 資本蓄積の租税構造論……………加 藤 睦 夫 39
——シャウツ勧告の評価によつて——
- 商法計算規定改正要綱
法務省民事局試案について……………河 合 信 雄 63
- マネジメント小論 (≡) ………………祭 原 光 太 郎 106

資 料

- 宮津藩の丹後縮緬機業政策について (≡) ………………星 立 政 男 143

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学

第九卷・第二号

論説

世界市場と世界経済体制

小 椋 広 勝

幕末・明治維新における

郷士の政治的運動の展開

岡 本 幸 雄

——旗本領丹波馬路両苗郷士について——

証券分析の証券投資理論

における地位

住ノ江佐一郎

減価償却における更新機会

服 部 俊 治

——George Torbogh 氏の減価償却論研究——

研究

〈疎外された労働の概念〉(一)

細 見 英

発行所 立命館大学人文科学研究所

立命館経済学

第九卷・第三号

論説

マネジメント小論(一)

祭 原 光 太 郎

官房学派に於ける財政思想

箕 浦 格 良

第二市場論(二)

住ノ江佐一郎

研究

株式会社支配論の新しい傾向

植 村 省 三

——A・A・バーリの所説をめぐって——

資料

宮津藩の丹後縮緬機業政策

について(一)

足 立 政 男

発行所 立命館大学人文科学研究所